

様式第2号（第5条関係）

平成27年 2月 2日

出張報告書

栗山町議会議長 鶴川和彦様

栗山町議会議員

大井寛治



このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成27年2月23日 ～ 平成27年2月24日まで
- 2 旅行先 東京都（JA全中、衆議院議員渡辺孝一事務所）
- 3 目的 農協改革に関する視察研修
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	平成27年2月24日 10:00 ~ 11:30
視 察 先	東京都千代田区大手町1-3-1 JAビル JA全中 農政部
調査事項	TPPを巡る情勢について 農協改革を巡る情勢について
対 応 者	JA全中農政部長 小林寛史氏
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	TPPのアメリカとの協議の現状について 1月以降のマスコミ報道によると、日米二国間協議における品目別の交渉内容について、米国のマスコミが全く伝えない一方で、国内のマスコミが数字を含めて報道していることに對し、渋谷内閣府審議官は誤報だと強調しているものの、日米協議を早期にまとめたい立場の関係者が、実際の交渉の内容を意図的にリークしている可能性も否定できないと語っている。 一方米国オバマ大統領は、1月20日米国議会、一般教書演説で、米国主導の通商ルールの確立を目指し、TPPの実現に強い意欲を示した。またTPA(貿易促進権限)に関して、TPA法案の成立を、共和、民主両党に求めた。しかしこの法案成立は、容易ではなく、時間もかかるようだ。 他の新興国の出方については、ルール分野での米国と新興国の隔たりは、依然大きく、交渉妥結については、容易ではないし、交渉参加国の政治動向も見ながら進めているので日本も1人走りしないようにとのこと。

2. JA改革については、連合会法人化や
全中監査機構の外はずしをして、政府との
決着が ついたので、今、まとめに入っているため
3月に行われる JA全国大会にて発表するとの
事。